

Sports News

スポーツニュース

若き選手たちの活躍

佐々木君が北日本王者に

北日本レスリング選手権

5月4日と5日に北海道旭川市で開かれた第31回北日本少年少女レスリング選手権大会1・2年生の部26級で、佐々木愛世君（山田南小2年）が優勝しました。

6月6日、佐々木君が役場を訪れ、佐藤町長に大会の結果を報告。照れくさそうにメダルを見せながらも「全国大会までに苦手のタックルを克服し、相手を倒したい」と、小さな体にも溢れる闘志をみながら次の目標を話してくれました。



6月6日に佐藤町長に優勝報告で訪れた佐々木愛世君

山田高校の生徒らが活躍みせる

県高校総合体育大会ボート競技

第66回県高校総合体育大会ボート競技で、山田高校ボート部の部員らが優秀な成績を残しました。競技は6月1日に西和賀町の錦秋湖で行われ、男子ダブルスカルと女子シングルスカルで優勝、女子ダブルスカルで3位に入賞を果たしました。

男子ダブルスカルで県を制したのは、3年生の織笠瞬君と2年生の佐々木雄也君。織笠君は「目標としてきたインターハイ出場を実現できてうれしい」と笑顔を見せ、ペアを務めた佐々木君は「全国で活躍し、町の皆さんに元気を届けたい」と強いまなざしで話しました。

昨年秋の新人大会に続き女子シングルスカルで県の頂点に立った鈴木彩加さん（3年）は「スタートの立ち上がりで終盤のスパートを、全部員で力を入れて練習してきた。成果をうまく発揮できたことが優勝につながった」とこれまでの取り組みを振り返りながら「いい結果を出して今まで応援していただいた町の人たちに恩返しをしたい」と次の目標である全国大会に向け闘志を燃やしていました。

3位に入賞した女子ダブルスカルの川村媛那さん（3年）は「目標である優勝を果たせなかったのは残念だったが、3年間で初めて入賞できたのでうれしい」と笑顔で答え、ペアを務めた昆澄香さん（2年）は「やはり優勝できなかったのは悔しい。次はもっと上を目指したい」と今後の飛躍を誓いました。

各種目の優勝者は、7月30日から山梨県河口湖漕艇場で開かれる全国高等学校総合体育大会に出場します。



左から佐々木雄也君、織笠瞬君



シングルスカルで優勝した鈴木彩加さん



左から昆澄香さん、川村媛那さん